

平成29年9月1日

報道関係各位

県内3例目!! 弥生時代のドングリ貯蔵穴を検出

現在、発掘調査を行っている南有馬町の浦田遺跡で、弥生時代のものとしては県内で3例目となる、非常に貴重なドングリ貯蔵穴が検出されました。

ドングリ貯蔵穴とは、川辺などの低湿地に穴を掘り、ドングリを湧水に浸して保存する設備であるといわれています。今回の調査で、島原半島南部の弥生人が農耕稲作のみならず、ドングリの採集や漁労をも行って生活していたことが分かりました。

この発見は、島原半島特有の弥生時代の発展のあり方を示す非常に重要なものです。

このたび、発掘調査の成果発表のため、現地説明会を開催します。

記

- 日 時 9月2日(土) 午前9時～
- 集合場所 市役所 南有馬庁舎2階 会議室
(説明会を行ったのち、現地に移動)
- 出席 教育次長、文化財課長、調査担当職員

【報道解禁について】

報道解禁日は、9月2日(土) 午前9時以降でお願いします。

担当部署	教育委員会文化財課	担当者	小川 慶晴
直通	0957-73-6705	E mail	bunkazai@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 		検索ワード	浦田遺跡 ドングリ貯蔵穴
担当者 連絡先			



ドングリ貯蔵穴検出状況



遺構内出土ドングリ